

総合戦略に係る効果検証の実施状況について

(平成 27～28 年度実績を踏まえた内部評価と外部評価)

1 経緯

大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の「4 進行管理」に基づき、基本目標の達成に向けて、PDCA サイクルを組み込むとともに、事務事業実施後には効果検証を行うこととしている。

このことから、平成 27 年度から平成 28 年度の実績（実施状況等）について、庁内での「事後評価（内部評価）」を行うとともに、その結果をもとに、大船渡市総合戦略推進会議及び大船渡市総合戦略市民会議において、事務事業の進捗度等の「外部評価」を行ったところである。

2 検証主体

<事後評価（内部評価）>

- ・大船渡市総合戦略推進本部・・・8 月 21 実施
- ・大船渡市総合戦略推進本部専門部会（自然減対策部会、社会減対策部会）・・・8 月 8、9 日実施

<外部評価>

- ・大船渡市総合戦略推進会議（以下「推進会議」という）
※学識経験者を含む委員 8 人で構成
- ・大船渡市総合戦略市民会議（以下「市民会議」という）
※市民公募を含む委員 25 人で構成

3 外部評価における検証方法等

次のとおり外部評価を実施し、委員から「課題解決や取組改善に向けた意見・提言等」や「進捗度評価」をいただいた。

<推進会議での効果検証>

- ・開催状況：10 月 27 日（出席委員 7 人）
11 月 14 日（出席委員 5 人）
- ・市側同席者：関係部課長等
- ・検証方法：4 つの基本目標と 11 のプロジェクトを中心に、内部検証後の検証シートに基づき、市民会議の効果検証を参考としながら効果検証を行うとともに、最後には、全体を通しての意見や提言等をいただいた。後日には、書面でも全般にわたり意見・提言等の提出をいただいた。
- ・意見提言数：126 項目

<市民会議での効果検証>

- ・開催状況：10 月 13 日（出席委員 21 人）
12 月 4 日（出席委員 12 人）
- ・市側同席者：担当課職員
- ・検証方法：市で設定したテーマについて、2～4 のグループに分かれてワークショップ形式で効果検証を行った。後日には、書面でも全般にわたり意見・提言等の提出をいただいた。
- ・意見提言数：73 項目

4 外部評価での検証内容の反映

推進会議及び市民会議での「課題解決や取組改善に向けた意見・提言等」や「進捗度評価」について、基本目標検証シートにそれぞれ反映させた。（別紙 2 参照）

併せて、庁内各部課においては、必要に応じて平成 30 年度予算に要求するとともに、今後においては、各種事務事業の改革・改善を図り、翌年度以降の実施へとつなげるものとする。